

前期

祇園会と 古都の情景

令和6年(2024)

6/8(土) → 7/28(日)



令和6年度

山口蓬春記念館 夏季企画展

開館時間：午前10時00分～午後4時30分(入館は午後4時まで)

休館日：毎週月曜日(7月15日、9月16日、9月23日を除く)、
7月16日(火)、7月29日(月)～8月9日(金)、9月17日(火)

※前期・後期ではほぼ全ての作品を展示替えいたします。※展示作品は都合により一部変更することがあります。
※展覧会開催状況等が変更となる場合がございますので、詳しくは当館ホームページ等でご確認ください。

主催：山口蓬春記念館・公益財団法人 JR東海生涯学習財団
後援：神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会



山口蓬春〈緑庭〉部分 昭和2年(1927) 第8回帝展

後期

蓬春と源氏絵 —受け継がれるみやび—

令和6年(2024)

8/10(土) → 9/23(月・祝)

◎入館料(税込み)

— 一般：600円(高校生以下は無料)

団体割引：100円割引

(20名以上の団体で1週間前までに予約した場合)

障がい者割引：100円割引(同伴者1名を含む)

連携館割引：100円割引(当日観覧券のみ)

年間入館券：1,800円

※連携館：葉山しおさい公園・博物館(大人券のみ)

神奈川県立近代美術館 葉山(企画展の一般券・学生券のみ)

※当館展覧会を何度でもご覧いただけるお得な年間入館券も発売中
(発行月から翌年の同月末日まで有効)



山口蓬春記念館

HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL
〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320 TEL:046-875-6094

HP <https://www.hoshun.jp/>

<https://www.facebook.com/yamaguchihoshun/>

https://www.instagram.com/yamaguchi_hoshun_official/

<https://twitter.com/yamaguchihoshun/>



前期 祇園会と古都の情景

祇園会は平安時代から近世に至るまで、数多くの作品に繰り返し描かれた祭礼です。山口蓬春コレクションの白眉ともいえる《十二月風俗図》(桃山時代、重要文化財)には祇園会を中心として、京洛の人々の一年をめぐる営みが生き生きと描き出されています。

前期展示では伝・土佐光吉筆《十二月風俗図》をはじめ、琳派の祖とされる俵屋宗達《伊勢物語図色紙》、土佐派の流れを汲む住吉具慶《定家卿小倉山荘観楓之図》(江戸初期)、幕末の女流歌人・大田垣蓮月による《騎馬人物画賛》、住吉派のやまと絵師・前田氏實模《宇治之手振》、吉川霊華《樹下美人》、今村紫紅《雷神図》など、やまと絵による祭礼図や年中行事絵、月次絵、名所絵を取り上げます。これらの作品を通じて、古都の情景や往時の人々の暮らしに思いを馳せます。



① ② ③ ④



⑤ ⑥

- ① 伝土佐光吉《十二月風俗図》(桃山時代、16世紀)より「六月 祇園会の神輿渡御」
 - ② 俵屋宗達《伊勢物語図色紙 棹弓》江戸時代、17世紀前半
 - ③ 《湯立神事図》室町末・桃山時代、16世紀
 - ④ 大田垣蓮月《騎馬人物画賛》江戸時代後期、18世紀後半
 - ⑤ 山口蓬春《武陵桃源》昭和2年(1927) 第7回新興大和絵会展
 - ⑥ 山口蓬春《紫陽花》昭和34年(1959) 第5回燦光会展
- ※①～⑥はすべて山口蓬春記念館蔵

後期 蓬春と源氏絵 — 受け継がれるみやび

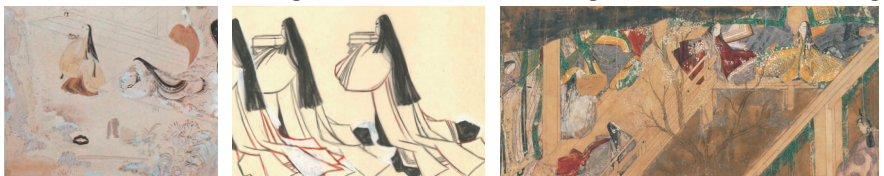
新興大和絵会同人の座談会※において、各自好きなやまと絵の代表作を挙げるよう求められた蓬春が「源氏物語は外せない」と答えたのが、蓬春と源氏絵とを結ぶ最初の接点でした。その雅さに惹きつけられた蓬春は、戦後、谷崎潤一郎新訳『源氏物語』挿図のうち「薄雲」「繪合」「松風」「榿」を担当、それらの画稿は当館に伝わり、今回が初出品となります。

後期展示では谷崎本『源氏物語』挿図の木版摺原画と画稿、加えて蓬春が参考品として求めた、精巧な木版摺で知られる川面義雄版《源氏物語絵巻》、これまでその存在を知られていなかった蓬春模写《源氏物語 御法》を初めて公開するとともに、現代の美術教育課程において制作された高橋朋子による《源氏物語絵巻》現状模写、有職彩色絵師・林美木子による源氏絵と工芸美術など、やまと絵の伝統を現在に繋ぐ品々を紹介します。

※「新興大和絵座談会」(『美之園』4-5、昭和3年〔1928〕収載)



① ② ③



④ ⑤ ⑥

- ① 川面義雄《源氏物語絵巻 東屋一》昭和30年(1955)
 - ② 《ものがたりぬき寫(前田氏實旧蔵住吉繪所傳來粉本)》文化11年(1814)
 - ③ 山口蓬春模《佐竹三十六歌仙》昭和2年(1927)
 - ④ 山口蓬春模《法華經冊子》昭和2年(1927)
 - ⑤ 谷崎潤一郎著「新譯源氏物語愛蔵本」山口蓬春「繪合」画稿 昭和30年(1955)
 - ⑥ 高橋朋子模《国宝「源氏物語絵巻」現状模写》第四十四帖 竹河二 絵 平成17年(2005)
- ※①～④は神奈川県立近代美術館 山口蓬春文庫蔵 ※⑤は山口蓬春記念館蔵 ※⑥は東京藝術大学日本画研究室蔵

本展のみどころ

前期

- ① 歳旦の正月から歳末の12月まで、近世初期の京洛の人々の営みを活写した伝・土佐光吉《十二月風俗図》を展示いたします
- ② 大正時代後期の制作記録に残る、蓬春による平安装束の人々をご紹介します

後期

- ① 谷崎源氏の挿画として蓬春が描いた「薄雲」「繪合」「松風」「榿」の画稿を初公開。谷崎潤一郎訳『源氏物語』と合わせてご紹介いたします
- ② 現在のアートシーンで活躍する美術家による源氏絵の世界をご覧ください

関連イベントのご案内

● 展示解説 隔週土曜日 13:30～(約30分)

内容 展示の見どころを学芸員が解説します。
 日時 6月8日(土)・6月22日(土)・7月6日(土)・7月20日(土)
 8月10日(土)・8月24日(土)・9月7日(土)・9月21日(土)
 定員 先着10名程度
 集合 開始時間までに入館手続きをお済ませの上、受付前にお越しください。

● 夏休み親子鑑賞期間

期間 7月17日(水)～7月28日(日)、8月10日(土)～9月1日(日)
 上記期間中、高校生以下のお子様連れのご家族は、入館料を一般料金より100円割引いたします。

● 子どもと大人のための美術に親しむ教室

「岩絵具を使って絵を描こう!」
 日時 7月27日(土) 13:00～15:30
 内容 日本画で使用する岩絵具、膠を使って絵を描きます。
 ※小学5年生～中学生と保護者にあたる大人の方が対象
 場所 山口蓬春記念館 別館多目的室
 参加費 500円
 定員 10組20名(応募者多数の場合は抽選)
 締切 7月8日(月)
 申込 はがき又はFAXに住所、氏名(ふりがな)、年代、イベント名を明記のうえ、お申込みください。

● 日本画体験教室

日時 8月21日(水) 13:00～15:30
 内容 日本画で使用する岩絵具、膠を使って絵を描きます。
 ※高校生以上の方が対象
 場所 山口蓬春記念館 別館多目的室
 参加費 500円
 定員 10名
 締切 8月9日(金)
 申込 インターネットからのお申込みとなります。
 詳しくはJR東海生涯学習財団ホームページをご参考ください。(募集開始日:7月1日)



※イベント等は中止になることがあります。
 最新情報は当館ホームページ・SNSをご覧ください、お電話にてお問合せください。

次回展示のご案内

秋季特別展

魁夷と蓬春 美への眼差し

— 二人の日本画と珠玉のコレクション —

会期:令和6年(2024)9月28日(土)～11月24日(日)

【交通案内】

JR横須賀線・湘南新宿ライン「逗子駅」より京浜急行バス3番乗場、又は京浜急行線「逗子・葉山駅」南口2番乗場より「海岸回り葉山行(逗12)」か「海岸回り葉山福祉文化会館行(逗11)」にて約20分「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車徒歩2分。※当館には専用駐車場がございますので、周辺の有料駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2320
 TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192

